

野菜(トマト・ナス)栽培管理 (R7.1.)

(有) 丸 富

12月は太陽活動が活発で、朝晩の冷え込みは厳しかったが、日差しが強かった。秋に害虫が多かったため、コナジラミなどの被害が続いた。定植後の高温と遠日点の影響で、全体的に根張りが悪かった。

肥大促進

冬場は日照不足で光合成が少なく、着果負担が大きいと養分競合が起こるため、果実の肥大が悪くなる。肥大促進に**天地の恵み 1,000倍**と**酸カル 2,000倍**と**K-40 4,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を散布する。灌水時に**天地の恵み 200 cc/10a**と**酸カル 100 cc/10a**と**K-40 250g/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を混用する。

病害対策

根張りが悪く、特に細根の働きが悪い時は、微量元素などの養分吸収が悪い。窒素過多になると、カビ病など病害の発生が多くなる。

窒素消化に**時を越えた贈り物(オリゴファイト) 2,000倍**と**酸カル 2,000倍**と**サンミネーラ 5,000倍**を散布する。

根張り促進

遠日点で根の働きが悪いので、定期的に根を活発にして、根の働きを高める。

根張り促進に**Gバランス DF 1 kg/10a**と**天地の恵み 0.5ℓ(発根力 1ℓ)/10a**を1ヶ月毎に灌水する。

害虫対策

害虫の繁殖が盛んになる前に、害虫の発生を事前対応で予防する。

害虫の事前対策に**バイオアクト TS 50~100 cc/10a**を5~7日毎に灌水する。

品質向上

厳寒期は日長時間が短く、日照不足により、光合成が低下する。特に新月後は栄養生長傾向になるので、光合成が少ないと、花(花粉)が弱く着果不良になり、着色が遅れ、品質が低下する。

根の働きが良い時は、**酸カル 50~100 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を液肥と混ぜて灌水する。

根の働きが悪い時は、**笑顔 1,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を連続で葉面散布し、根の働きを強化する。

追肥(液肥)

土質や生育状況、環境、肥培管理によって増減する。

時を越えた贈り物(又は天地の恵み) 100~200 cc/10a

サンミネーラ 50~70 cc/10a

酸カル(又は天然ミネラル) 50~100 cc/10a

バイオアクト TS 50~70 cc/10a

5~7日毎に灌水する場合

※生育状況によって加減する。

※サンミネーラの代わりに、シカアップ[®] 100~150 cc、シーマックス 500~1000 cc、海藻のエキス 50g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)